

的な評価である。そして、そのような見方は、社会主義社会における企業や工場の本質、単なる生産の単位ではなく、社会主義革命をたたかうプロ

レタリアートの集団であり、ブルジョア階級とたたかう階級隊列の一単位であるという、決定的に重要な性質を見失なうことになる。

---

――〔 学 界 ニ ュ ー ス 〕――

---

現代中国学会第18回全国学術大会において「大安」書店の書籍即売出店を拒否した問題にかんする関東支部幹事会の見解

---

現代中国学会の例年の学術大会は、「大安」などの大会会場における出店と即売による協力により、全国に散在する学会員が通常入手困難な中国の図書資料の入手の便宜をはかってきた。しかし今回の第18回大会においては、長年の慣例を破って、この出店即売による中国の図書資料の入手の機会とはえられなかった。このことは大会第2日の学会総会において一會員の発言によって指摘され、現代中国学会および日本における中国研究にとって、いちじるしく重要な問題をふくむ事件であるとして、相当時間の活発な討議にかけられ、総会の「確認事項」として総括された。

現代中国学会関東支部幹事会は、総会において選任された幹事をもって、東京において1968年11月22日と1969年2月1日の再度にわたって開かれ、この「事件」について、つぎのような見解をもつにいたったので、この見解を全国の會員に表明することにした。

I 今回の大会において全国幹事会のとった措置にかんする見解

慣例によって学術大会の運営を協議するために、大会前日の10月25日夕刻に全国幹事会が開催された。その席上、一出席者の質問にこたえて同志社大学は「大安」の中国図書の出店即売を拒絶する旨を幹事会に通告した。これに対して何人かの幹事は同志社大学の措置は、中国図書の出店即

売がいまや慣例として学術大会行事の一つとなっていることにてらして、大会行事を変更するものと非難した。これにたいして同志社大学の大会事務局はある種の政治的考慮にもとづいて、「そのような行事をふくむものであるならば、大会開催の当番校であることを辞退する」とこたえて拒絶する態度を示した。このことは全国幹事会ならびに全国幹事会に代表される現代中国学会にたいする脅迫であると私たちは考える。また全国幹事会は、この脅迫にたいして屈服し、同志社大学の措置を撤回せしめるための有効なる努力をおこなわず、さらに中国図書の出店即売をふくめた全行事を完全に遂行するような大会開催のための有効な措置をとろうとしなかった。私たちは全国幹事会の態度は正しくないと考える。さらにまた全国幹事会は大会第2日夕刻の會員総会の議題として、この問題の全経過を報告し、會員に周知せしめて討論をよびおこすことをしなかった。私たちはこの全国幹事会の態度は怠慢であるとする。

このような全国幹事会のおかした失態は、どうしておこったのか。同志社大学のとった大安出店拒否の措置は現代中国学会會員および今大会出席の中国研究者が、中華人民共和国が国交未回復という事情にもかかわらず提供した研究のための図書資料を入手することを妨害したことであり、学問研究の自由を奪うファッション的な風潮に荷担す